

一人は万人のために、万人は一人のために

京都 労福協

発行

京都労働者福祉協議会

京都市中京区壬生仙念町

30-2 (ラポール京都内)

TEL 075 (821) 5551

FAX 075 (801) 7600

発行責任者 稲葉伸二

E-mail: rofukukyo@labor.or.jp

謹賀新年



京都労働者福祉協議会

会長 細田 一三

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年3月11日午後2時46分、これまで経験したことのない巨大な地震、それに続く津波が東日本を襲いました。そして、福島第一原子力発電所の事故です。被災された多くの方々に、改めて、心からお見舞いを申し上げます。とりわけ、震災によって亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表します。

私も6月15日から、大船渡・陸前高田・南三陸町・気仙沼、仙台、福島の各地を訪問させていただき、津波に襲われた港が一瞬の内に飲み込まれ、飛行機や船が陸地に押し流され、そしてガレキの山、家の土台だ

けが点々と、といった光景を目の当たりにし、正直、筆舌に尽くしがたい感情で胸が一杯になりました。

大震災発生後、各労働団体、事業団体の皆様方には、カンパ活動やボランティア、また各々の立場での救援活動に極めて大きな役割を発揮して頂き、深く感謝申し上げます。復興には時間がかかりますが、私たちも総力をあげて取り組んでいきます。

さて、私たちを取り巻く環境は、円高・電力不足・経済連携協定の遅れ・法人税問題等々、厳しい環境の中にあります。特に、雇用問題については、海外展開によるさらなる空洞化が、最も懸念されることであります。下請け・関連企業の先まで目配りをしながら、個別企業を超えた産業全体

の問題として企業の社会的責任を求めつつ、雇用の確保安定に取り組んでいかなくてはなりません。また、社会不安を少しでも取り除くために、「ライフサポートセンター」を中心に、労働団体や事業団体の力をお借りし、職場・地域・家庭に存在する諸課題に積極的に取り組んでいかななくてはなりません。

私たち京都労福協は、「連帯・協同で安心・共生の福祉社会」実現に向け、運動の原点である「福祉は一つ」の精神継承を訴えていきます。

2012年が皆様方にとって良い年でありますように、そして、名実ともに復興元年、希望の新年となりますようにご祈念申し上げます。

本年も皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



今年もよろしく

お願いいたします

京都労福協役職員一同

会長

細田 一三

副会長

西村 英二

〃

梶川 憲

〃

岩崎 芳久

〃

大川 肇

事務局長

稲葉 伸二

理事

岸本 満

〃

胡 信夫

〃

木村 義弘

〃

高瀬 直樹

〃

松田 國広

〃

池田 豊

〃

辻 昌秀

〃

藤本 雅英

〃

田中 行夫

〃

坂本 茂

〃

上田 徳男

〃

大西 芳秀

〃

岡本 義則

〃

山縣 哲也

〃

清瀬 潤三

〃

田中 準一

〃

西出 義幸

〃

岡田 信江

〃

藤 喬

〃

統括部長

〃

LSC事務長

〃

藤 喬

LSC事務長

藤 喬

中央労福協第60回定期総会開催

古賀新会長選出

11月25日（金）午後、東京・総評会館に於いて、第60回定期総会が、13事業団体、41労働団体、46都道府県から200名が参加し開催されました。

総会は議長団に井上久美枝・政労連書記長と岡田信江・京都労福協部長の総会史上初となる女性2名を選出し、中央労福協を代表し山本会長職務代行の挨拶の後、連合と民主党・自民党・公明党・社民党の各代表、厚生労働省・金子労働基準局長、反貧困ネットワーク・湯浅事務局長から来賓の挨拶を受けました。



議案は、2011年度の活動・会計・会計監査の各報告と2012年度の活動方針案・予算案を承認した後役員選出が行われ、会長に古賀伸明・連合会長、事務局長に大塚敏夫・連合参与が選出されました。

古賀会長は新任挨拶の中で、1944年ILOフィラデルフィア宣言の「一部の貧困は全体の繁栄にとって危険である」という言葉を用い、貧困と格差拡大に立ち向かう決意を表明され、記念すべき第60回総会を終えました。

京都勤労者健康づくりフェア開催

勤労感謝の日にあたる11月23日、京都テルサフィットネスクラブに於いて、第3回目となる京都勤労者健康づくりフェアを開催しました。

今年も京都テルサフィットネスクラブの休業日を利用し、各種マシン・プールなど施設の全面使用で、参加者には幅広く体験いただきました。

昨年の午前・午後二部制から、今回は一日体験の要望を受けて一日と半日の二部制で実施、一日の部416名・半日の部140名と当初の予定を上回る参加をいただき、成功裡に終了しました。



福知山

福知山では11月5日（土）、健康づくりフェアの一環としてグラウンドゴルフ大会を、昨年に引き続き開催しました。

朝から小雨の降る中の開催となりましたが、初心者から上級者まで50名の参加で、特に今回は若い方の参加者も多く、交流をはかりながら大いに盛り上がり、運営スタッフも含めて満足の出来る大会となりました。



丹後・宮津

丹後・宮津は12月3日（土）合同で、今回初めての開催となる健康づくりフェアを、79名の皆さんに参加いただき野田川体育館で開催しました。

種目はマイパックという名のニュースポーツの一種で、木のスティックで木のパック（円盤）を打ち目標枠の中に入れるという競技。家族づれの参加も多く、初めてのマイパック体験で健康づくりを楽しんでいたいただきました。

第62回勤労者野球大会実施

10月1・8・29日の毎土曜日3日間、京都市長杯争奪をかけ、25チームの参加で開催しました。今年も雨天のため一日順延となりましたが、あとは天候にも恵まれ、熱戦を繰り広げていただき無事終了しました。

優勝 MTB（京都交通労組）
準優勝 ジーエスユアサ
第三位 パナソニックSC
第四位 新日本理化

シンポジウム

「連帯経済における協同組合の新たな展開」開催

11月25日（金）午前、第60回定期総会の前段に標記シンポジウムが開催されました。

これは中央労福協が、2012年国際協同組合年に向け「協同組合の新たな展開に関する研究会」を設置し、1年半にわたる研究成果を報告書にまとめ、この度の開催となったものです。

会は、高橋事務局長の進行で、最初に研究会の主旨を務めた高木郁朗・日本女子大学名誉教授から研究会報告を中心に問題提起を受け、その後、坪郷 實・早稲田大学教授から「地域活動をする協同組合と新しい公共」、重頭ユカリ・農林中金総研主任研究員から「ヨーロッパにおけるソーシヤルファイナンス展開」と、各専門分野からの提言があり、質疑・意見交換の後、日本生協連、労金協会、全労済、労協連、医療生協の各協

平成24年度自治体要請行動を実施

●京都府要請

11月22日（火）、ラポール京都に於いて、連合京都・京都総評、労働金庫・全労済・労働者総合会館・勤労者学園の代表者に参加をいただき、京都労福協と各事業団体の平成24年度要請書を京都府に對して提出しました。



各地区で周年記念行事開催

乙訓

11月2日（水）、長岡京市中央生涯学習センター・メインホールに於いて、結成35周年記念式典が60名の出席で盛大に開催されました。

第一部は落語研修会を行い、「21世紀は組合だ」と題する、桂福車さんの労働組合の大切さを訴える落語で楽しみました。

第二部のレセプションは、井上会長の挨拶の後、来賓として京都労福協・細田会長、全労済と労働金庫各代表から挨拶をいただき、長岡京市社会福祉協議会・山下会長の乾杯で懇親を深めました。

宮津

11月27日（日）、結成40周年記念式典が天橋立ホテルで開催され、盛大な式典となりました。

第一部は記念講演会が行われ、「地震を知って地震に備える―東日本大震災の教訓をどう生かすか―」と題して、京都大学名誉教授・梅田康弘氏にご講演をいただきました。

同組合が報告書への評価についてコメントし、最後に高橋事務局長がまとめを行い終了しました。

中部労福協研究集会開催

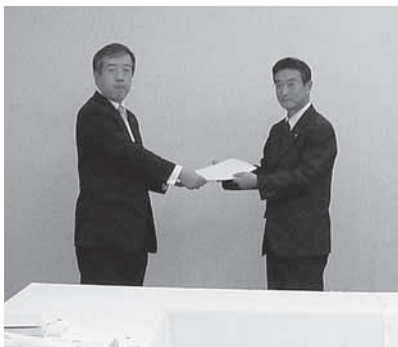
10月20日（木）21日（金）、四条大宮の京都アークホテルに於いて、2011年度中部労福協研究集会が、近畿・東海・北陸の12府県から51名の方に参加頂き開催されました。

松林副会長（三重労福協）の司会で、主催者を代表し馬場会長（福井労福協）、開催地を代表して京都労福協・細田会長の挨拶の後、京都在住で生活保護問題対策全国会議代表幹事の尾藤廣喜弁護士から「生活保護『改革』」ここが問題だ！と題して講演を頂き、続いて京都在住の歴史研究家で、新しく発掘した史跡に石碑を建てる運動を展開されているNPO法人京都歴史地理同考会・中村武生理事長より、「京の歴史を掘りおこす」と題し講演を頂きました。

部長・安楽岡理事兼雇用政策監をはじめとする方々に出席いただき、京都労福協と各事業団体より要請の趣旨説明を行い、京都府の考え方について説明を受けました。

●京都市要請

12月13日（火）、ルビノ京都堀川に於いて、京都市要請を行いました。連合・総評、労金・全労済・総合会館、南・伏見各地区労福協



東日本大震災の記憶が新しい中、参加者一同熱心に耳を傾けていました。

第二部では、記念レセプションとして、京都府丹後広域振興局・京都労福協をはじめとして多数のご来賓に出席いただき、40周年を祝い懇親を深めました。アトラクションでは、宮津グンゼ琴クラブの皆さんの琴演奏により会場を盛り上げていただきました。

労福協活動の節目となる行事であり、今後の活動強化に取り組む決意を新たにしました。

綾部

綾部勤労者福祉協議会は1971年9月に結成され、本年

2日目は、日本のベーシック・インカム研究の第一人者である同志社大学経済学部・山森亮教授より「ベーシック・インカムとは―その思想と論点―」のテーマで講演を頂き、二日間の研修で、生活保護給付費膨張の本質は貧困の拡大にあること、最低所得保障の思想を政策に活かすこと、歴史に向き合う視点などを学び終了しました。



の代表者に参加をいただき、平成24年度要請書を京都市に提出しました。

京都市からは西出文化市民局長・石田勤労福祉青少年担当部長をはじめご出席いただき、要請の趣旨説明の後、京都市の回答をいただきました。

●各地区労福協要請

乙訓地域要請 11月8日（長岡京市・向日市・大山崎町）
中丹地域巡回要請 11月7日（舞鶴市・綾部市）
11月17日（福知山市）
南山城南地域要請 10月25日（井手町・笠置町・南山城村）
南山城北地域要請 11月15日（宇治市・城陽市・八幡市・京田辺市・宇治田原町）
丹後・宮津地域要請 11月29日（京丹後市・宮津市・与謝野町・伊根町）



絆でつながる助け合いの輪を 復興・再生につなげよう！



連帯・協同で
安心・共生の
福祉社会を
つくろう！

はたらくあなたと
あなたの家族を
もっと“バックUP”
します

**生活
バックUP**
はたらくあなたと、あなたの
家族をもっと“バックUP”

儲けない金融機関
R 近畿ろうきん 京都地区統括本部
TEL075-801-7317

2711Z179

ZENROSAL NEWS

今年も、豊かで
安心できる社会
づくりをめざして
役職員一同
努力し続けます。

……私からはじめる……
住まいと暮らしの 防災Q保障点検運動

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

京都府本部 (全京都府労働者共済生活協同組合)
京都市中京区壬生仙念町 30-2 ラボール京都7F

会議・教室・研修会、
大ホールと中小会議室全15室、
お気軽にご利用ください。

(財) 京都労働者総合会館
ラボール 京都

〒604-8854
京都市中京区壬生仙念町30-2 (四条御前)
TEL075-801-5311 (<http://www.labor.or.jp/kaikan/>)

働くうえで役に立つ知識と教養を身につける総合学習施設

京都労働学校春期生：3月募集！

ラボール学園
(社団法人 京都勤労者学園)

電話075-801-5925 FAX075-812-1508

～事務機器・車リース・旅行のことなら～
エル・ユニオン京都
Lユニオントラベル京都

京都府知事登録 第3-554号
全国旅行業協会 (ANTA会員)
事務所所在地はラボール京都 6 階
(京都労福協内)

TEL075-801-1501
FAX075-802-4568

…京都の生協の連合体が京都府生協連です…
食の安全くらしの安心の
実現をめざして

京都府生活協同組合連合会

〒604-0851 京都市中京区烏丸夷川東南角
せいきょう会館 2 階 TEL075-251-1551